

西九州大学・
西九州大学短期大学部

参加費
無料

子育て・子育ての「困難」に 寄り添う教育・保育

—発達障害児の支援に関する現状とそのネットワーク—

平成25年 **8月20日** 火 13:00~17:00
西九州大学神園キャンパス 631教室

13:00 基調講演

感覚運動の視点から見た 発達障害児の抱える困難と支援について



海塚 敏郎 氏(広島国際大学実践臨床心理学専攻 教授)

専門分野は発達障害児の感覚運動指導、ならびにその家族への支援。これまでの活動は、広島市立情緒障害児短期治療施設(愛育園)の実践に始まり、福岡教育大学に赴任後は、大学付属のセンターと福岡県内の施設や保育所などに対する感覚運動を通じた発達支援に関する実践的指導を幅広く展開。近年は広島にて、実践活動と指導を行う傍ら、自らNPO団体(NPO広島発達支援の会/パシー)を立ち上げ、代表として地域の発達障害児やその保護者に対する支援とボランティアの養成に力を注いでいる。

14:45 パネルディスカッション

佐賀県における発達障害児支援の現状と課題について —医療との連携の視点から—

小崎久美子 氏(からつ医療福祉センターまつぼっくり教室 副課長(保育士))

相談業務から分かる保護者の声(ニーズ)と課題について

栗林まなみ 氏(特定非営利活動法人 総合相談支援センター キャッチ 相談支援専門員)

気になる子への支援について

—幼稚園・保育所等への訪問相談からみえてくること—

宮本 絵美 氏(小城市 子ども支援センター 訪問相談員)

●コメンテーター：海塚敏郎 氏

●コーディネータ：重松義成・川邊浩史(西九州大学短期大学部)

◎後援／佐賀県 佐賀県教育委員会 佐賀市教育委員会 佐賀県私立幼稚園連合会
佐賀県保育会 佐賀新聞社

◎お問合せ先／

西九州大学子ども学部
西九州大学短期大学部幼児保育学科

〒840-0806 佐賀市神園3丁目18-15
✉ nky_kodomo@nisikyu-u.ac.jp
TEL 0952-31-3001
FAX 0952-31-3003

西九州大学・西九州大学短期大学部では、

平成21年に「子ども研究ネットワーク」を立ち上げ、研究大会も第5回目を迎えました。

今回からは、「子育て・子育ての「困難」に寄り添う教育・保育」を新たなテーマに、

現代の子どもの育ちや子育ての「困難」に対して、

教師、保育者、そして研究者は、今、何ができるのかを考えていきます。

今回は、子育て・子育ての「困難」の中から発達障害を取り上げます。発達障害には、注意欠陥多動性障害、学習障害、アスペルガー障害、高機能広汎性発達障害などがありますが、いずれも幼児・児童期においては、不適応行動が目立つ子どもとして周囲から見られ、育っていくこととなります。また、親のしつけの問題や

本人の性格の問題と見られることも多く、子どもと家族の心理的緊張と負担は小さくありません。平成17年には発達障害者支援法も施行されましたが、発達障害の子どもに対する支援は、まだまだ道半ばであり、現場の教師・保育者も、

子どもと家族とともに試行錯誤の日々が続いています。

今回の大会では、発達障害児の支援や特別支援教育で全国的にご活躍される海塚敏郎先生(広島国際

大学)を基調講演にお迎えできました。また、佐賀県内で発達障害児を対象にした実践に取り組みされる方々とのパネルディスカッションも企画しました。この貴重な機会を契機に参会された皆様と一緒に、今後の研究と実践に向けた議論を深めていければ幸いです。



会場へのアクセス

西九州大学・短期大学部(神園キャンパス)

〒840-0806 佐賀県佐賀市神園3-18-15

TEL:0952-31-3001(代)

●市営バス利用

市営バス(若楠・佐賀記念病院線)～西九大神園前下車(約200m)

市営バス(卸センター・医大線)～西九大神園南下車(約200m)

●自動車利用

構内に2箇所177台収容の駐車場があります。



参加申込書

【NCN研究大会事務局: FAX 0952-31-3003】

必要事項を記入の上、8月16日(金)までに、FAXにてご連絡ください。(当日参加も可)

氏名			
所属・役職			
TEL・FAX		E-mail	

※ご連絡いただいた個人情報については、研究大会の受付のみに使用し、適切に取り扱います。